



三輪なお子 議員

産前産後ケア

Q 民間サービスの活用を進めてはどうか

A 現状やニーズを踏まえて研究していく

議員 産後も安心して子育てができる支援体制を確保することを目的に、産後ケア事業が母子保健法上に位置付けられた。本市ではどのように考えているか。
福祉部長 令和3年4月からの実施に向けて検討していく。
議員 ケアの届かない妊産婦の方々への新たな支援として、専門性を持つ民間サービスの活用を進めていくべきではないか。
福祉部長 本市の現状や妊産婦のニーズを踏まえ研究していく。

議員のつばやき
母子に寄り添った支援の充実を目指して！



一般質問



花井伸子 議員

コロナ対策支援

Q PCR・抗原検査の体制強化と費用助成を

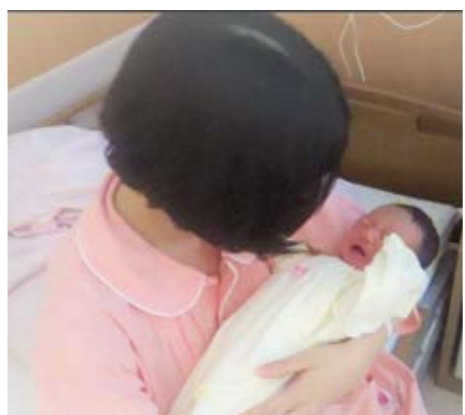
A 今後の感染状況を見極め慎重に判断する

議員 インフルエンザの流行前に感染拡大を抑え込むため、検査態勢の抜本的な強化が求められている。PCR検査、抗原検査への市独自の費用助成を行なっては。
福祉部長 目まぐるしく変わるPCR検査に対する適切な補助の制度設計が難しい。限られた予算を有効に配分する必要があるが、今後の感染状況などを見極め、慎重に判断する。

議員のつばやき
PCR検査費用助成を政府に求めるべき。



とだ議会だより No.210 14



▲安心して子育てができるよう、産後ケアの充実が求められます

避難所の体制整備を

議員 避難所開設にあたり必要な資機材を、誰にでもわかるように一まとめにした「避難所開設キット」を市内小中学校などの各防災備蓄倉庫内に整備してはどうか。

危機管理監 円滑に避難所開設ができるよう整理している。
議員 さいたま市の避難所における相互応援体制はできているか。
危機管理監 より密に連携を深め、体制構築に努めていく。
議員 避難所までの経路を案内するQRコード付き街区表示板を設置してはどうか。
危機管理監 研究していく。

通行環境整備

Q 生活道路へ物理的デバイスを設置せよ

A 効果的と考えられる場合は協議を行う

議員 生活道路では安全を最優先し、交差点に物理的デバイスを設置して自動車の速度を強制的に抑制することはできないか。
都市整備部長 物理的デバイスの設置が効果的と考えられる場合は、交通管理者や地域と協議する。

発と取り締まりを強化できないか。
市民生活部長 警察と連携して対応していく。

公衆性のある私道の舗装を

議員 公道間の通り抜けなど、公衆性のある私道の公費による舗装の基準を緩和すべきでは。
都市整備部長 基準の緩和は難しい。

議員 「戸田市歩行者自転車道路網整備計画」の進捗は。また、自転車通行環境の整備を生活道路でも進めるとともに、路側帯のカラー化などによって視覚的な整備ができないか。
都市整備部長 計画は予定通り進んでいる。生活道路に関しては計画見直しの中で検討する。
議員 自転車事故のほとんどは右側走行が原因。警察と連携して啓



▲車両のスピードを抑えるため設置される凸部（ハンブ）

電子書籍導入

Q 本市での電子書籍導入の検討状況は

A 小規模ながら電子図書館の導入を予定

議員 電子書籍導入の検討状況は。
教育部長 電子図書館は、来館することなく、いつでもパソコンやスマートフォンから電子書籍の検索、予約、貸し出し、閲覧ができるものである。年度内に中央図書館にて、小規模ながら電子図書館の導入を予定している。
議員 今後の電子図書館の展望は。
教育部長 市民のさまざまなニーズに応えられる本格的な電子図書館の導入を見据え、システム改修の内容や経費などについて調査している。

て、今後の展望は。
教育部長 図書館・博物館などの電子化は、教育長の強い意向もあり、既に将来像の検討を始めている。博物館は、今後、既存のデジタル資料の改善を図る。自宅や学校などからでも展示室の臨場感を体感できるような新たな形態での学習機会の提供について研究する。

議員 郵送での書籍の貸し出しを検討してはどうか。
教育部長 郵送での貸し出しは、導入自治体が少ない中で課題を整理したい。
議員 博物館などの電子化について



▲電子図書館の導入が予定されている市立図書館

*物理的デバイス……自動車の生活道路での走行速度を抑制するために設置される凸部（ハンブ）や狭窄部、屈曲部（シケイン）



遠藤英樹 議員

議員のつばやき
自動車・自転車・歩行者を区分して安全に

一般質問



十川拓也 議員

とだ議会だより No.210 15